

GALLERY SEKI RYU

ギャラリー 石 榴

辰野 登恵子 Toeko Tatsuno

1950年 長野県岡谷市出身

1972年 東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻を卒業

1974年 東京芸術大学大学院美術研究科絵画専門課程油画専攻(修士課程)を修了

1995年 「辰野登恵子 1986-1995」展を東京国立近代美術館で開催

1996年 平成7年度(第46回)芸術選奨文部大臣新人賞を受賞

2003年 多摩美術大学客員教授

2004年 多摩美術大学教授

2013年 毎日芸術賞(第54回)を受賞

2014年 逝去

■ 主な個展

2019年 「辰野登恵子展 一色彩と深化のプロローグ」岡谷美術考古館、長野

2019年 RED AND BLUE GALLERY、東京

2018-19年 「辰野登恵子 ON PAPERS: A Retrospective 1969-2012」

埼玉県立近代美術館、埼玉／名古屋市美術館、愛知

2018年 ギャラリー石榴 松本、長野／ギャラリー石榴 南青山 Room、東京

ギャラリー・アート・アンリミテッド、東京

2016年 「辰野登恵子の軌跡 イメージの知覚化」BBプラザ美術館、兵庫

ZEIT-FOTO SALON、東京

RED AND BLUE GALLERY、東京

2015年 「辰野登恵子 追悼展」岡谷美術考古館、長野

ギャラリー・アート・アンリミテッド、東京

2012年 シロタ画廊、東京

2011年 資生堂ギャラリー、東京

2010年 BLD GALLERY、東京

2007年 Mizuho Oshiro ギャラリー、鹿児島

珍画廊・ジーンアートセンター、韓国（ソウル）

- 2005年 シュウゴアーツ、東京
- 2001年 西村画廊、東京
- 1998年 コオジオグラギャラリー、名古屋
- 1996年 ギャラリー ムカイ、東京
- 1995年 ギャラリーAPA、愛知
桜華書林、長野
佐谷画廊、東京
- 1995年 「辰野登恵子 1986-1995」展、東京国立近代美術館、東京
- 1994年 ギャラリー青城、宮城
- 1993年 桜華書林、長野
佐谷画廊、東京
- 1992年 ギャラリー米津、東京
- 1991年 ギャラリー米津、東京
- 1990年 後藤美術館、埼玉、松戸
- 1989年 佐谷画廊、東京
ギャラリー米津、東京
- 1987年 ファビアン・カールソン・ギャラリー、ロンドン、イギリス
アート・ナウ・ギャラリー、イエーテボリ、スウェーデン
- 1986年 ギャラリーたかぎ、名古屋
- 1985年 ギャラリーたかぎ、名古屋
- 1983年 ギャラリー白、大阪
- 1982年 康画廊、東京
- 1981年 ギャラリー玉屋、東京
ギャラリー白、大阪
- 1978年 ギャラリー16、京都
現代芸術研究室、東京
ギャラリーたかぎ、名古屋
- 1977年 かねこ・あーと・ギャラリー、東京
- 1976年 かねこ・あーと・ギャラリー、東京
- 1975年 村松画廊、東京
- 1974年 村松画廊、東京
- 1973年 村松画廊、東京

■ 主なグループ展

- 2021年 「シンビズム4」上田市立美術館、長野

- 2018年 「起点としての80年代」
金沢21世紀美術館、石川／高松市美術館、香川／静岡市美術館、静岡
- 2016年 「MOTコレクション コレクション・オンゴーイング」東京都現代美術館、東京
「在る表現—その文脈と諏訪 松澤宥・辰野登恵子・宮坂了作・根岸芳郎」茅野市美術館、長野
「練馬区立美術館コレクション展 シリーズ時代と美術 4 1990～2000年代 辰野登恵子
《Untitled 92-8》を中心に」練馬区立美術館、東京
- 2015年 「MOMASコレクションⅢ 特集展示 辰野登恵子—まだ見ぬかたちを」埼玉県立美術館、埼玉、
「パリ・リトグラフ工房 idem から —現代アーティスト20人の叫びと囁き」
東京ステーションギャラリー、東京
- 2013年 「ミニマル | ポストミニマル 1970年代以降の絵画と彫刻」宇都宮美術館、栃木
- 2012年 「エディション・ワークス 版画工房からの視点」GALLERY SPEAK FOR、東京
「与えられた形象 辰野登恵子 / 柴田敏雄」国立新美術館、東京
- 2011年 「Girlfriends Forever!」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
「T氏コレクション—内外の近現代絵画と彫刻たち」BBプラザ美術館、兵庫
- 2010年 「水彩、ドローイング、版画—李禹煥・辰野登恵子」珍画廊、韓国（ソウル）
「Beyond the Border 日中当代芸術交流展」、タングラム・アートセンター、中国（上海）
「陰影礼讃 国立美術館コレクションによる」新国立美術館、東京
- 2009年 「女性アーティストと、その時代 資生堂ギャラリー90周年記念展」資生堂ギャラリー、東京
- 2008年 「所蔵品による特別展示 田口コレクション | 現代の美術 この30年、何が探求されてきたか？ On Existence—在ることのあ・か・し」岐阜県美術館、岐阜
「第3回所蔵作品展 近代日本の美術」東京国立近代美術館、東京
- 2007年 「ねりまの美術2007 油彩画と版画」練馬区立美術館、東京
「企画・東京ステーションギャラリー『現代絵画の』展望展 それぞれの地平線」
旧新橋停車場 鉄道歴史展示室及び、Breakステーションギャラリー、東京
「日本現代芸術祭〈ヘイリ・アジアプロジェクト2〉」韓国（ヘイリ芸術村）
- 2006-07年 「タイ・シルバコーン大学・多摩美術大学交流展」
タイ・シルバコーン大学、多摩美術大学美術館
- 2005年 「20世紀絵画の魅力 空間を見つめるまなざし」豊橋市美術博物館、愛知
「絵画の力—今日の絵画展 近年の新収蔵品を中心として」いわき市立美術館、福島
「Colorful 温泉 絵画の湯展」三鷹市美術ギャラリー、東京
「西から東から」シュウゴアーツ、東京
- 2004年 「再考：近代日本の絵画—美意識の形成と展開」東京都現代美術館、東京
- 2004-05年 「痕跡—戦後美術における身体と思考」京都国立近代美術館、東京国立近代美術館
「版の記憶／現在／未来」東京芸術大学大学美術館陳列館、東京
「境界をこえて 20世紀の美術」愛知県美術館、愛知
- 2003年 「特集展示：絵画の力 80年代以降の日本の絵画」東京都現代美術館、東京
「第5次椿会作品展」資生堂アートハウス、静岡
「ペインティングス」シュウゴアーツ、東京

- 「開館記念展 I 絵画の現在」新潟県立万代島美術館、新潟
「あるサラリーマン・コレクションの軌跡－戦後日本美術の場所」
三鷹市美術ギャラリー、東京ほか
- 2002年 「未完の世紀：20世紀美術がのこすもの」東京国立近代美術館、東京
「洋画のいろいろ－収蔵作品大公開展」練馬区立美術館、東京
「韓日現代交流展」珍画廊、韓国（ソウル）同 2003年
「モダニズムの至福のとき いわき市立美術館名品展」宇都宮美術館、栃木
「コレクションのあゆみ展」東京国立近代美術館
- 2001年 「椿会展 2001」資生堂ギャラリー、2005年まで毎年開催
「セプテンバー 2001」西村画廊、同 2002年
「時の旅人たち〈1980年以降の美術〉」愛知県美術館、愛知
- 2000年 「Untitled－原美術館コレクション展」原美術館、東京
「日本美術の20世紀－美術が語るこの100年」東京都現代美術館、東京
- 1999年 「イメージの森へ－原美術館コレクション展」ハラミュージアムアーク、群馬
「空間をみつめる眼展－絵画＋空間の楽しみ」新潟市美術館、新潟
「明晰さに向かって」表参道・セゾンアートプログラム・ギャラリー、東京
- 1998年 「アート／生態系－美術表現の自然と制作」宇都宮美術館、栃木
- 1997年 「近代絵画の歩み－目と心の窓」岐阜県美術館、岐阜
- 1996年 「ふたつのメディア 柴田敏雄 辰野登恵子」鎌倉画廊、東京
「日本の現代美術 50人展－21世紀への予感」ナビオ美術館、大阪
「変貌する世界〈日本の現代絵画 1945年以後〉」高岡市美術館、富山ほか
- 1995年 「日本の現代美術 1985－1995」東京都現代美術館、東京
「水戸アニュアル'95 絵画考－器と物差し」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
「戦後文化の軌跡 1945－1995」目黒区美術館、東京ほか
「視ることのアレゴリー 1995：絵画・彫刻の現在」セゾン美術館、東京
- 1994年 「アジアの創造力」広島市現代美術館、広島
「第22回サンパウロ・ビエンナーレ」ブラジル
「第3回北九州ビエンナーレ－クイントエッセンス」北九州市立美術館、福岡
「立ちあがる境界」辰野町郷土美術館、長野
- 1994－95年 「戦後日本の前衛美術」横浜美術館、横浜／グッゲンハイム美術館、ニューヨーク／サン
フランシスコ近代美術館
- 1992年 「70年代日本の前衛」イタリア・ボローニャ市立美術館、世田谷美術館
- 1991年 「今日の造形7 現代美術〈日本の心展〉」岐阜県美術館、岐阜
「辰野登恵子 堂本尚郎 李禹煥 大型版画による新装開店記念展」シロタ画廊、東京
「線の表現 眼と手のゆくえ」埼玉県立近代美術館、埼玉
「昭和の絵画 第3部 戦後美術－その再生と展開」宮城県美術館、宮城
- 1990年 「絵画－1950年以後」ギャラリー米津、東京
「第12回日本秀作美術展」高島屋、東京（1998、2003年にも選抜出品）

- 「ミニマル・アート」(国立国際美術館、大阪)
「ジャパン・アート・トゥデイーあいまいなパースペクティヴ、ヴィジョンの変容」
ストックホルム文化センター、スウェーデンほか
- 1989年 「ドローイングの現在」国立国際美術館、大阪
「ユーロパリア 1989 ジャパン 現代美術展」ゲント市立現代美術館、ベルギー
「第25回今日の作家展ーかめ座のしるし」横浜市民ギャラリー、横浜
- 1988年 「現代日本美術の動勢ー絵画 PART2」富山県立近代美術館、富山
- 1987年 「現代絵画の展望ー平面と空間 第18回現代日本美術展」東京都美術館、東京
「絵画 1977-1987」国立国際美術館、大阪
- 1985年 「水彩による表現 PART III」鎌倉画廊、東京
「第2回アジア美術展」福岡市美術館、福岡
「'85 潤沼・土の光景」潤沼宮前荘敷地、茨城
- 1984年 「第4回ハラ アニュアル」原美術館、東京
「現代絵画の20年」群馬県立近代美術館、群馬
「第2回富山国際現代美術展」富山県立近代美術館、富山
- 1984-1985年 「現代美術への視点 メタファーとシンボル」
東京国立近代美術館、東京／国立国際美術館、大阪
- 1983年 「現代美術の新世代展」三重県立美術館、三重
- 1982年 「現代・紙の造形展ー日本と韓国」国立現代美術館、韓国(ソウル)
- 1981年 「日本現代美術展 70年代美術の動向」韓国文化芸術振興院美術会館、韓国
- 1980年 「1980 日本の版画」栃木県立美術館
「Art Today'80 絵画の問題展 ロマンティックなものをこえて」西武美術館、東京
- 1979年 「第11回東京国際版画ビエンナーレ展」東京国立近代美術館、東京
- 1978年 「アート・ナウ '78」兵庫県立近代美術館、兵庫
- 1977年 「1976年 「沢居曜子・辰野登恵子展」ギャラリー射手座、京都
- 1976年 「沢居曜子・辰野登恵子展」ギャラリー射手座、京都
- 1974年 「今日の版画 65人展」東京セントラル美術館
- 1973年 「第2回コスモス・ファクトリー」松村画廊、東京
- 1972年 「第7回ジャパン・アート・フェスティバル」東京セントラル美術館
- 1971年 「コスモス・ファクトリー」松村画廊、東京

■ コレクション 50音順

愛知県美術館、愛知
足立区役所、東京
いわき市立美術館、福島
宇都宮美術館、栃木

岡谷美術考古館、長野
外務省
北九州市立美術館、福岡
岐阜県美術館、岐阜
黒部市美術館、富山
高知県立美術館、高知
国立国際美術館、大阪
埼玉県立近代美術館、埼玉
佐久市立近代美術館油井一二記念館、長野
資生堂アートハウス、静岡
シティバンク、福岡支店、福岡
セゾン現代美術館、長野
高松市美術館、香川
千葉市美術館、千葉
東京オペラシティアートギャラリー、東京
東京国際フォーラム、東京
東京国立近代美術館、東京
東京都現代美術館、東京
栃木県立美術館、栃木
富山県立近代美術館、富山
長野県諏訪二葉高等学校、長野
名古屋市美術館、愛知
新潟市美術館、新潟
練馬区立美術館、東京
原美術館、東京
平野美術館、静岡
福岡市美術館、福岡
府中市美術館、東京
松本市美術館、長野
三鷹市美術ギャラリー、東京
横浜美術館、神奈川
和歌山県立近代美術館、和歌山

ソウル市立美術館、韓国（ソウル）
大林美術館、韓国（ソウル）
フレデリック・R. ワイズマン美術財団、アメリカ（ロサンゼルス）